

「カフェ・ソフトウェアクオリティ」 開催SIG

活動報告

2019/03/31

和田 信吾

SIGの名称・目的・目標

- ▶ SIG名称
 - ▶ 「カフェ・ソフトウェアクオリティ」開催SIG
- ▶ 当SIGの目的
 - ▶ ソフトウェア品質に関する勉強会「カフェ・ソフトウェアクオリティ」を開催すること。
- ▶ SIGメンバーメンバー (2019/03/31 時点)

氏名	所属	リーダー
和田 信吾	東洋ビジネスエンジニアリング	○
小島 義也	AVASYS	
大野 泰代	オープストリーム	
牛渡 幸恵	ソーバル	
鈴木 準一	富士通株式会社	
岩佐 賢	富士通株式会社	
橋詰 隆裕	SCSK (株)	
藤野 賢一郎	東芝デジタルソリューションズ株式会社	

SIGの活動 - 1

➡ 以下の開催をいたしました。

開催	テーマ	会場	オンライン
第53回	・レビュー研究成果2017(認知バイアス、指摘活用)	16名	10名
第54回	・レビューの極意 ~見えないものを見る方法~ ・QAエンジニアのためのストレス・ロングダリング	7名	8名
第55回	・セーフティ&セキュリティ開発のための技術統合提案と事例作成 ・ソフトウェアバグを狙い撃ちできるか	8名	7名
第56回	・ODC分析結果からQC手法を使って改善案を推測する	9名	7名
第57回	「テストのやり方」と「報告のコツ」についてディスカッションしましょう	25名	-

※配信サービスが停止したため、第57回以降のオンラインは未実施

SIGの活動－2

➡ 以下の開催をいたしました。

開催	テーマ	会場	オンライン
第58回	「派生開発におけるテストケースの第三者検証」 「続・報告のコツ」	16名	-
第59回	「レビューを計画する」ということ」 「第1回パワポまつり年忘れ！ 私のプレゼン自慢・パワポカラオケ大会！！」	14名	-
第60回	「続・続・報告のコツ」 「運用の観点を取り入れたレビュー手法の促進と有効性評価」	11名	-
第61回	「アジャイルプラクティスを導入した開発における品質メトリクスの提案」	名	

※配信サービスが停止したため、第57回以降のオンラインは未実施



成果と今後に向けて

- ▶ 年度初めに勉強会の開催日程を決め、都度トーカーと参加者を募集し、9回開催しました。
 - ▶ 延べ138人（会場：106人、オンライン：32人）の参加者がいました。
 - ▶ 来年度も、今年度と同様に活動していきます。
- 